

森の館通信



森で見つける「自然の色」

木道にはおよそ30種の樹木が見られます。さて、みなさんにはこの樹木、何色に見えますか？緑色？それとも茶色？それだけではない、木々がもつ「自然の色」を取り出してみましょう…

木々から取り出す「自然の色」とは…？

スタッフのつぶやき

以前から好きで時々やっていましたが、年末大掃除の際にステンレスの手ごろなサイズの鍋を倉庫から発掘したのをきっかけに、今までやっていなかった樹種を使った草木染めを試しはじめました。そうして気付けば、3ヶ月弱で染めた樹木は25種類。同じ系統の色でも、樹種によって若干の違いがあり、布を並べてみると、十二単のような上品でかわいらしい雰囲気にはほんわかしみました。さて、草木染めで使われるのは、その名の通り草や木です。しかし、それだけではなくキノコも同じように染料を取り出すことができること。さっそくやってみよう！と、森でヒイロタケを収穫して煮てみました。煮ている間はなんとも強烈なキノコ臭…！そして鍋の中は鮮やかなえんじ色に。こんなに濃い、鮮やかな色に染まるのか！と思いきや、染めた布は鮮やかな黄土色…?! このギャップも草木染めの楽しいところですね。

↓ヒイロタケを鍋でグツグツ…



←ヒイロタケで染めた布

(さんこ)

カウンターの様子



森の館のカウンターでは、展示に関する解説や見つけた生きものに関する質問、自由研究の相談などを、来館

者の方からお受けしています。年齢や難易度問わず、たくさんの方にお越しいただいています。



※開催を予定していた3/20までのイベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。申し訳ありませんが、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

さんこの
草木染めの話が聞ける

はなし
けん
券

さかいしぜん もり もり やかた
「堺自然ふれあいの森・森の館」の
さんこがスタッフに見せてね!



もり ようす ほんしんちゆう
森の様子を発信中! Facebookもチェックしてね!

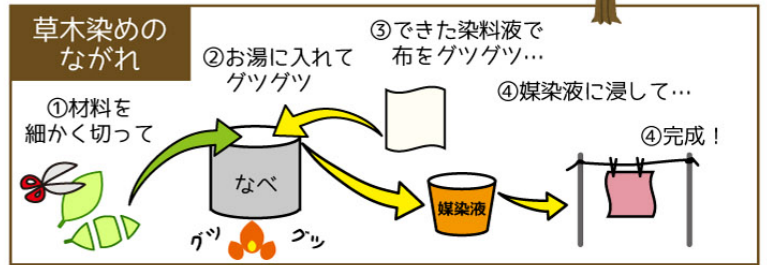
堺自然ふれあいの森 Facebook 検索

レンジャーの自由研究

その9

森の樹木で染めてみました。

合成染料が無かったころ、山の草や木から染料を煮出して布を染め、植物から抗菌・防虫作用を得たり、布地を強くしたりしていました。
今回は「草木染め」で染めた色をご紹介します。



染める材料によって色が変わる

木の種類はもちろん、同じ種類でも時期や個体、枝や葉など部位によっても染められる色が変わります。
今回は、12月～2月の間に材料を集め、常緑樹は枝葉、落葉樹は枝のみで染めました。

トウネズミモチ (モクセイ科)

イヌツゲ (モチノキ科)

媒染剤によって色が変わる

外側の色は「木酢酸鉄」を使った鉄媒染、内側は「焼きミョウバン」を使ったアルミ媒染の色。

サカキ (モッコク科)

ヤマモモ (ヤマモモ科)

コバノミツバツツジ (ツツジ科)

ヒサカキ (モッコク科)

布の材質によって色が変わる

今回使ったのは木綿の布。シルクやウールなど、布の素材によっても染め上がりが変わります。

クスノキ (クスノキ科)

カナメモチ (バラ科)

ふつうでは目に見えない色も、草木染めによって取り出すことができます。温かみのある自然の色は、見てみると心も安らぎますね。

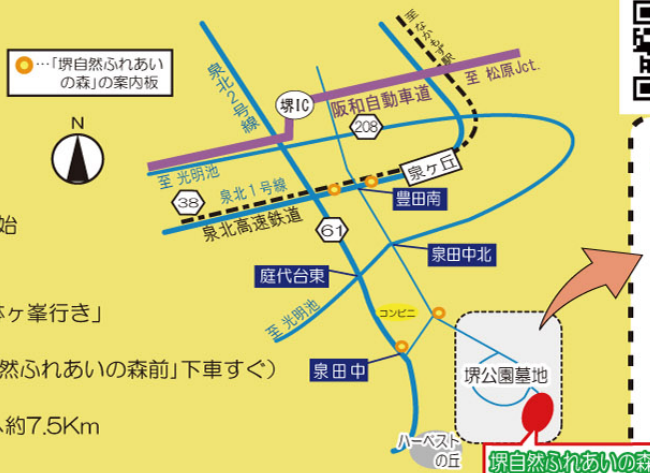


堺自然ふれあいの森

〒590-0124 大阪府堺市南区畑1740
TEL: 072-290-0800

開園時間: 9:00~17:30 (3~10月)
9:00~16:00 (11~2月)
休園日: 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始

<バス>
泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅 南側②番のりば「鉢ヶ峯行き」
「公園墓地北口」下車 徒歩 約1,200m
※日・祝は一部「堺公園墓地行き」もあり(「自然ふれあいの森前」下車すぐ)
<車> 駐車場無料
阪和自動車道 堺ICより泉北ニュータウン方面へ約7.5Km
「堺公園墓地」を目標にお越しください



*ウェブサイトへGO!

イベント情報や最新の自然情報が閲覧できます。

堺自然ふれあいの森 検索

